

【会合の記録】

■越谷市建築協定フォーラム 第2回運営会議(H22.11.13)議事録

越谷市建築協定フォーラムの第2回運営会議を、下記の通り開催しましたのでご報告します。

- 日 時：平成22年11月13日（土）午後1時30分～3時
 場 所：越谷中央市民会館 第13会議室（越谷市越ヶ谷4-1-1）
 参 加 者：8名
 議 題：1. 建築協定表示板について（デザインと設置方法）
 2. 建築協定地区現地見学会について
 3. その他

司会進行は越谷市建築協定フォーラム事務局である越谷市都市整備部建築住宅課の加藤氏が行い、以下の議案を進めた。各議案の説明は越谷市街づくり協調会の若色世話人がパワーポイントで行った。

第1回目の運営会議で承認された今年度の事業計画に沿って実施されている案件の報告と検討が行われた。



1. 建築協定表示板について（デザインと設置方法）

越谷市と協力して、各地区に「建築協定地区であることを示す表示板」を設置することにより、協定地区内では制度の理解や意識を深めるため、また、地区外（周辺地域）に対しては、ここが建築協定地区であることを宣言し、建築協定の普及と啓発を推進することが目的である。

地区ごとに戸数や設置場所など事情が異なるため、各地区の住民の意向を調査するアンケートを10月に実施した。この集計結果をもとに、デザインや設置方法について話し合われた。

- まず、アンケート調査の集計結果の報告がされた。
 - ・1地区のみ未回収の地区があるが、他の9地区から134件の回答（回収率34.1%）があった。
 - ・レイクタウン美環の杜はまだ販売中であり、未入居の世帯も多いので実質の回収率はもう少し上がると思われる。
 - ・各地区によって大きな差があることがわかった。
 - ・デザインの良いものを希望するとの意見が多く、住環境に調和した表示板が求められている。
- デザインと設置方法の提案を行い意見交換した。
 - ・団地入口用表示板はB案の越谷市のイメージカラーでもある青色のものが、希望が多かった。
 B案の説明文字を省略して一番シンプルにした案を加え（この場合、地区名の下に認可年月を入れる）、3案から再度アンケートをとり選定することとした。

